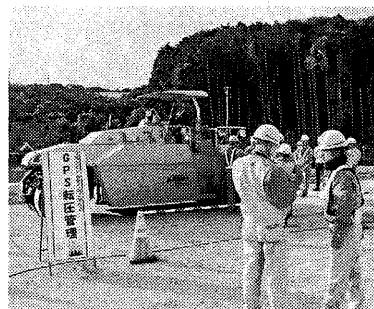


下関市で情報化施工研修会

日本建設機械施工協会中国支部は19日、山口県下関市の下関リサイクルプラザ・しものせき環境みらい館で情報化(ICT)施工研修会を開いた。当日は建設企業やコンサルタント、行政などの関係者が参加。情報化施工技術は、施工の効率化、省



(GNSS)による締め固め管理など最新技術を実地体験した写真。研修会に先立ち、同支部の清水芳郎事務局長は「情報通信技術(ICT)を活用した情報化施工技術は、施工の効率化、省

下関北B P 垢田舗装工事現場で実地体験

力化、品質の格段の向上を図る施工管理のツールとして普及・促進が進められている。当協会でも、そうした技術者の育成に向けた活動に積極的に取り組んでいる。本日の研修成果を少しでも現場の施工管理に役立ててほしい」とあいさつした。

その後、中国地方整備局企画部の和崎正令施工企画課長補佐が「情報化施工技術の最近の動向」について講演。引き続き、垢田地区舗装工事の現場代理人を務める奥村組土木興業の前田幸孝氏が、同社の情報化施工の取り組みや現場の概要、現場に取り入れている情報化施工技術などを紹介した。実地研修では、トータルステーションによる出来形管理技術の実地測定、マシンコントロールされたモーターグレーダーの体験同乗、TS・GNSSによる締め固め管理技術のモニター説明など実際に触れながら、情報化施工のメリットを体感した。工事は中国整備局山口河川国道事務所が発注。概要は工事延長約1180㍎、排水性舗装約2万9500平方㍎、アスファルト舗装約2200平方㍎。場所は下関市垢田町4丁目、綾羅木南町2丁目。工期は15年3月31日。

【建設ICT】

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 |
| 4. 読売 | 5. 岐阜 | 6. 中日 |
| 7. 産経 | 8. 静岡 | 9. 伊勢 |
| 10. 中部経済 | 11. 建通 | 12. 日刊工業 |
| 13. 建設通信 | 14. 信濃毎日 | 15. 日本海 |
| 16. 建設工業 | | |